

2008年11月28日

ファンケルの企業広告「つぎの不はなんだろう 化粧品編」が 第48回「消費者のためになった広告コンクール」金賞を受賞



株式会社ファンケルのTVCM「つぎの不はなんだろう 化粧品編」が、社団法人日本アドバイザーズ協会主催、第48回「消費者のためになった広告コンクール テレビ広告部門」(主催:社団法人日本アドバイザーズ協会、後援:経済産業省)において、金賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

本作品は、ファンケルの物づくりに対する真摯な姿勢を、広く一般消費者の皆様にお知らせすること目的にファンケルが制作・放映したものです。

ファンケルでは今後も、安心・安全な製品作りを進めるとともに、お客様のお役に立てる広告宣伝活動を行ってまいります。

制作担当者より

「このたびは、大変名誉ある賞をいただき、感動しております。私自身初めて担当したCMなので、その喜びもひとしおでした。

創業以来、世の中の「不」の解消を目指し、安心・安全・やさしさを追求してきたファンケル。「食品には製造年月日があるのに、なぜ、毎日使う化粧品には製造年月日がないのだろうか?」。このCMでは、そんなお客様の不安を解消するべく、ファンケルの化粧品に対する考え方をお伝えしています。このたびの受賞においては、ファンケルが創業当初より貫いてきた「不」の解消という企業理念が、改めて評価されたものだと思います。今後も、お客様のお役に立てる広告づくりに努めてまいります。」

Profile 清治 桃子(せいじ・ももこ)

(株)ファンケル 営業戦略ユニット 広告宣伝制作グループ 所属。
1979年10月16日生まれ。2003年3月北里大学理学部化学科卒業。
同年(株)ファンケル入社。2004年より広告宣伝制作業務に従事。
担当は「洗顔パウダー」、「無添加スキンケア」など化粧品全般。



『消費者のためになった広告コンクール』とは (社団法人日本アドバイザーズ協会HPより)

『消費者のためになった広告コンクール』は広く社会的に、広告を理解してもらうことを目的として、社団法人日本アドバイザーズ協会が1961年に第1回を開催、2008年で第48回になります。

国民一般の消費生活の指針となり、真に役立つ優れた広告を賞揚し、消費者から見た広告のあり方を究明していくことをめざしています。対象となる広告は、前年1年間に実際に出稿された新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・WEBの各媒体の広告で、一般消費者代表による予備審査を経て、学識経験者を交えた本審査の二段階での選考を行っています。

詳しくは、社団法人日本アドバイザーズ協会HP (http://www.jaa.or.jp/jaa_web/katu_2con.html) をご参照ください。

株式会社ファンケル

本社:神奈川県横浜市中区山下町 89-1

代表取締役社長執行役員:成松義文

設立:1981年8月

連結売上高:993億円(平成20年3月期)

本件に関するお問い合わせ

広報グループ 大塚:045-226-1230、ootsuka@fancl.co.jp